

地域農業の在り方等を踏まえた市町村支援計画等の概要

【地区の概要】

- 南が河川、東・西と北の三方を山に囲まれた平坦地で水稻が主体の地域。
- 農地の集積・集約化が進んでおらず、分散錯圃の状態となっている。

【支援内容・背景】

- 地区の担い手の中には高齢などが理由で営農を継続できない方が出てきており、中心経営体に対し、農地の集積・集約化が必要。
- 助成対象者は水稻を中心とした地区内で最も経営規模が大きい組織で、近年経営面積を拡大しコスト縮減等の経営改善を図っている。今後、一層の経営発展を図るため、本地区の大規模経営の経営力強化の取組モデルとして育成・支援。
- 農地集約化に向けて農業委員会を中心に地域計画の話し合いを継続して実施。



助成対象者「(株)国富」の経営の状況と事業内容

【経営の経緯】

- 平成15年 法人設立
(農事組合法人)
経営改善計画の認定
- 令和7年 規模拡大や経営発展を目指すため、株式会社へ組織変更

《事業活用の背景》

○ 経営面積の拡大・生産体制の強化を進めるためには、作業の効率化およびコストの縮減が必要。このため、収穫作業の省力化に資する機械を導入。

【事業実施時の状況】
〈R2年度〉

○売上高 41,000千円

○経営面積 48.5 ha
(水稻)

《事業による整備内容》

- コンバイン(6条) 1台
- 事業費 12,100千円
- (国費 3,000千円)



【現在の経営状況】
〈R6年度〉

○売上高 52,000千円 (126%)

○経営面積 53.6 ha (110%)
(水稻)

事業の
効果

《対象者》 本事業によってコンバインを導入したことにより新たな農地や作業受託の受け入れが可能となり、米の生産量及び売上高の増加により、付加価値額の拡大が実現。

《地区》 本法人の生産体制の強化が図られることにより、農地集積・集約が進み、地域の農業維持発展に貢献。